

1年生の活動

☆養護教諭の先生と「体をきれいに」の授業をしました☆

2月3日（水）5校時

☆授業の内容と様子☆

- はじめに体の中でどこがよごれやすいか、発表してもらいました。汚れの原因までしっかり発表できていました。
- 汚れやすい所と外からつく汚れと汗など体の中から出る汚れもあることを説明しました。汚れたままでいると、病気になってしまうこともあるので、どうしたらよいか、話合いました。子どもたちから、「手洗い・うがい」「お風呂」という意見が出ました。そこで、学校でできる「手洗い」の練習をしようということで、「じょうずな手の洗い方」を学習しました。



• まず、魔法のクリームを手塗り、いつも、自分がしている手洗いをしました。そして、魔法の箱に手を入れ、のぞいてみました。この魔法の箱は、手をきれいに洗えていれば、ふつうの手に見えますが、洗い残しがあると、白く光って見えるのです。

子どもたちがのぞくと、びっくり！白く光っているところが、たくさんあり、「うぁ。」と、がっかりした声が出ていました。白く光ったところを「手洗い実験振り返りカード」の手の絵に、赤鉛筆で色をぬりました。手の甲や手首、指先に洗い残しが、特に多いことがわかりました。





・そこで、先生と手の洗い方を練習して、もう一度、手を洗いました。

よく石けんを泡立てて、手の平→手の甲→指の間→指先・爪→手首の順で洗うと、洗い残しも少なく、汚れがよく落ちるそうです。「洗ったら、きれいなハンカチで拭くのも大切だよ。」と、教えていただきました。

2回目の手洗いの後、再び、魔法の箱に手を入れてみると、白く光っているところが少なくなり、汚れがよく落ちたことがわかりました。



こどもたちのこえ・こえ・こえ ～わかったこと、きをつけようと思うこと～

- ・手の平以外は、ほとんど汚れが残っていた。特に、爪のところ。
- ・爪がきれいではなかったので、よく洗う。2回目は、きれいになって安心した。
- ・汚れが残っていて、びっくりした。もっときれいに洗いたい。2回目は、最初よりきれいになって嬉しかったけれど、これからは、爪のところをきれいに洗おうと思った。

～おうちの方へ～

今回の「体をきれいに」という授業で、手洗いの仕方を中心に学習しました。実際に、汚れが落ちにくいところを確かめたので、気をつけて洗わなければいけないことに自分で気がつき、「これからも気をつけたい。」と手洗いの意識が高まりました。これからも、健康に生活するために、手洗い・うがいをしっかりすることを続けていってほしいと思います。これからも、お子さんのすこやかな成長を応援していきます。

授業で記入した「手洗い実験 振り返りカード」のご記入も、ありがとうございました。